

教育研究データ			
1. 氏名	牧 亮太		
2. 生年月	1981 年 7 月		
3. 取得学位	博士（心理学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
（１）教育内容・方法の工夫	2018 年 4 月	① ICT ツールを活用し、随時、授業に関する質問を受け付けている。	
（２）教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2022 年 10 月	① 広島県教育委員会乳幼児教育支援センターが開催した『令和 4 年度 乳幼児の育ちや学びを考える研修会～0・1・2 歳児を中心に～』にて講演「乳児の育ちや学びを見る目を豊かに：乳児の主体性と保育者の援助」を行う。	
	2024 年 4 月	② 令和 6 年度熊野町「第 1 回幼保小中高連携教育推進協議会」にて講演「ドキドキ・ワクワクでつなぐ架け橋期の育ち」を行う。	
5. 研究業績			
（１）著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
①教師教育講座第 3 巻 子どもの発達と教育	共著	2014 年 4 月	協同出版
②『保育原理』	共著	2019 年 3 月	溪水社
（２）学術論文	単著 共著 の別	発行の年月	掲載紙および巻/号，頁
①笑いをを用いた保育に関する研究：手段として用いる笑いの有用性の検討	共著	2011 年 1 月	『幼年教育研究年報（広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設）』第 32 巻，133-139
②ひきこもり親和性の高い大学生における心理的特徴の検討：友人関係，不快情動回避傾向，早期完了特徴との関連について	共著	2011 年 3 月	『広島大学心理学研究』第 10 巻，71-80
③幼児の遊びにおけるからかいの機能	共著	2011 年 12 月	『保育学研究』第 49 巻，146-156
④小学生の学習観と学習動機の関係	共著	2016 年 3 月	『広島文教女子大学心理学研究』第 2 巻，81-90
⑤保育学生の子ども観：1 年次から 2 年次にかけての変化	単著	2025 年 3 月	『広島文教大学高等教育研究』第 11 号，15-22
（３）研究・作品発表	発表の年月		発表学会等
①「遊び心」を育てる保育者養成の可能性	2018 年 11 月		心理科学研究会秋の全国集会
②継続的なカンファレンスの成果と	2023 年 5 月		日本保育学会第 76 回大会

課題（1）：2年間で生じた変化の分析		
（4）所属学会		
①日本教育心理学会		
②日本発達心理学会		
③日本保育学会		
④日本乳幼児教育		
⑤心理科学研究会		